

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月24日

大阪府知事 殿

提出者

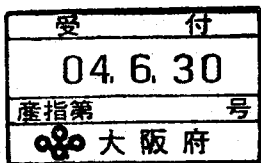
住所 大阪市中央区本町4丁目1番13号

氏名 株式会社 竹中工務店大阪本店

執行役員本店長 弦田 康平

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6252-1201



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 竹中工務店大阪本店
事業場の所在地	大阪市中央区本町4丁目1番13号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	323,927百万円
③従業員数	2,226人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別添2 管理体制図のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	11,597.87 t	2.70 t
	(これまでに実施した取組) ・工法の改善 ・梱包材の簡素化 ・ユニット化搬入 ・実寸発注の実施 ・資材の再利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	9,278.30 t	2.16 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記を検討 ・個別工事における工法の改善による産業廃棄物の削減		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊、ガラス陶磁器くず)、廃プラスチック類、塩ビ、木くず、金属くず、石膏ボード、ALC、混合可燃物(紙くず、繊維くず)は分別すると共に、石綿含有産業廃棄物についても、他の廃棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施する。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取り組みを維持、推進していく。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
67.12 t	236.26 t	383.03 t	1.70 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
53.70 t	189.01 t	306.42 t	1.36 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鋳さい	コンクリート片
405.00 t	145.44 t	1,480.00 t	12,523.96 t

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鋳さい	コンクリート片
324.00 t	116.35 t	1,184.00 t	10,019.17 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
2,411.90 t	725.30 t	1,342.51 t	137.05 t

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
1,929.52 t	580.24 t	1,074.01 t	109.64 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

水銀使用製品	廃電池類		
0.49 t	0.50 t	t	t

②計画

水銀使用製品	廃電池類		
0.39 t	0.40 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	3,676.20 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,940.96 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 建設汚泥やがれきの自ら利用について検討をしていきたい。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組) 実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の取組) 建設汚泥やがれきの自ら利用について検討をしていきたい。			

(第3面-2)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鉋さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鉋さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鉋さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鉋さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第3面-4)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(管理型)	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(管理型)	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(管理型)	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物(管理型)	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t

②計画

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t

②計画

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	全処理委託量	7,921.67 t	2.70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	4,745.11 t	2.70 t
	再生利用者への処理委託量	7,663.95 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	2.70 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	60.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・再資源化率の高い事業者を選定している。 		

(第4面-2)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
67.12 t	236.26 t	383.03 t	1.70 t
67.12 t	220.33 t	207.36 t	0.00 t
67.12 t	110.25 t	298.60 t	1.70 t
0.00 t	110.08 t	84.43 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第4面-3)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鋳さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鋳さい	コンクリート片
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鋳さい	コンクリート片
405.00 t	145.44 t	1,480.00 t	12,523.96 t
405.00 t	145.44 t	0.00 t	1,896.78 t
405.00 t	144.24 t	1,480.00 t	11,382.88 t
0.00 t	1.20 t	0.00 t	1,141.08 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第4面-4)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
2,411.90 t	725.30 t	1,342.51 t	137.05 t
148.02 t	218.30 t	1,118.52 t	137.05 t
2,371.94 t	648.34 t	57.59 t	0.00 t
39.96 t	76.96 t	888.81 t	100.05 t
0.00 t	0.00 t	1.04 t	0.00 t

(第4面-5)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t

②計画

水銀使用製品	廃電池類		
0.00 t	0.00 t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

水銀使用製品	廃電池類		
0.49 t	0.50 t	t	t
0.48 t	0.00 t	t	t
0.49 t	0.50 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	全処理委託量	6,337.34 t	2.16 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3,796.09 t	2.16 t
	再生利用業者への処理委託量	6,131.16 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	2.16 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	48.00 t	0.00 t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社登録業者(建設副産物部会)からの選定を基本とする。 ・部会からの選定ができない場合、可能な限り優良認定処理業者から認定する。 ・原則として電子マニフェスト対応可能な処理業者を選定する。 ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には、定期的に現地確認を実施する。 		
※事務処理欄			

(第5面-2)

②計画

廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	金属くず
53.70 t	189.01 t	306.42 t	1.36 t
53.70 t	176.26 t	165.89 t	0.00 t
53.70 t	88.20 t	238.88 t	1.36 t
0.00 t	88.06 t	67.54 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第5面-3)

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	鉋さい	コンクリート片
324.00 t	116.35 t	1,184.00 t	10,019.17 t
324.00 t	116.35 t	0.00 t	1,517.42 t
324.00 t	115.39 t	1,184.00 t	9,106.30 t
0.00 t	0.96 t	0.00 t	912.86 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第5面-4)

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)	石綿含有産業廃棄物
1,929.52 t	580.24 t	1,074.01 t	109.64 t
118.42 t	174.64 t	894.82 t	109.64 t
1,897.55 t	518.67 t	46.07 t	0.00 t
31.97 t	61.57 t	711.05 t	80.04 t
0.00 t	0.00 t	0.83 t	0.00 t

②計画

水銀使用製品	廃電池類		
0.39 t	0.40 t	t	t
0.38 t	0.00 t	t	t
0.39 t	0.40 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t
0.00 t	0.00 t	t	t

別添 1 処理工程図

いずれも処理会社に処理委託し、主に以下工程で処理する。

- ・ 汚泥→脱水・固化等により再資源化、または埋立
- ・ 廃油→油水分離・エマルジョン処理等により再資源化
- ・ 廃プラ→R P F化により再資源化、または焼却により熱回収
- ・ 紙くず→焼却により熱回収
- ・ 木くず→破碎により再資源化または、焼却により熱回収
- ・ 金属くず→破碎等により再資源化
- ・ ガラス陶磁器くず→破碎等により再資源化または埋立
- ・ がれき類→破碎等により再資源化
- ・ 混合廃棄物→選別、破碎等により再資源化及び埋立

別添2 管理体制図

